

# 大同特殊鋼 *Phenix*

大同特殊鋼ハンドボール部は1964年に創部され、名古屋を拠点に活動しています。

1973年からの3年連続四大大会制覇をはじめ、日本リーグ最多優勝など、国内屈指のタイトル獲得数を誇ります。創部以来変わらぬ「一流プレイヤーである前に、一流企業人であれ」という伝統を受け継ぎ、ハンドボールの頂点を目指し続けます。

## Phenixの由来

1973年～1975年にかけて3年連続四大大会制覇の快挙を成し遂げました。しかし、歓喜に湧いた翌年の1976年、惜しくも全日本総合で敗れ四大大会制覇を逃します。その悔しさから選手たちは、「不死鳥のように蘇ろう!」と、チームキャラクターにフェニックスを取り入れ、自らのチームをフェニックスと命名し、倒されても必ず復活する能力を持ったチームとなることを誓いました。

Phenixのスペルに「0(オー)」が無いのは、「0(オー)」が「0(ゼロ)」に見えることから、相手よりも多く点数を取った方が勝利するハンドボール競技において縁起が悪いため、0点を避けるという意味(ゲン担ぎ)があります。

## 戦績・沿革

1962年に名古屋市内の工場で同好会として発足し、2年後に部に昇格。1972年に念願の初タイトル(全日本実業団)を獲得すると、翌年から3年連続で四大大会制覇を達成。その後も数々のタイトルを獲得し、日本ハンドボール界屈指の強豪チームとして活躍を続けています。

## キャラクター「ニック」



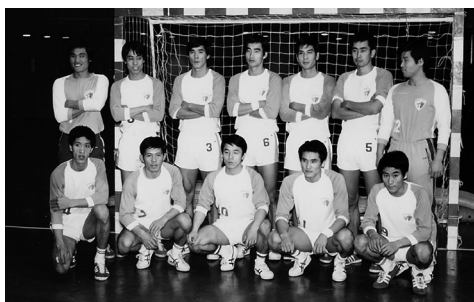
伝説の鳥獣「不死鳥」は、日本屈指の強さを誇るハンドボール部とともに歩んできたチームキャラクターです。2007年に27年ぶりの四大大会中の三大会を制覇する三冠達成を機に、社内公募で「フェニックス」の一部をとって「ニック」と名付けられました。

## 四大大会優勝回数(2023年4月現在)

日本リーグ	18回(2度の5連覇を含む)	国体	11回(1973年からの8連覇を含む)
日本選手権	14回(全日本総合の2006年から4連覇を含む)	全日本社会人	18回(全日本実業団の15回を含む)



創部当初



四大大会制覇メンバー



2022年度日本リーグ・プレーオフ